

最先端研究基盤事業に係る事業計画(概要)

事業概要

国際的な頭脳循環の実現に向け、国内外の若手研究者を惹きつける研究基盤の整備を強化・加速するため、研究ポテンシャルが高い研究拠点において、最先端の研究成果の創出が期待できる設備を整備するとともに、運用に必要な支援を行う。

決定までの経緯

- 平成22年の予算において最先端研究開発戦略的強化費補助金として400億円を措置。
- 平成22年4月27日開催の総合科学技術会議において、本補助金に係る運用基本方針を決定。この決定を受け、文部科学省において、本補助金の一部を活用し「最先端研究基盤事業」を実施することを決定。
- 文部科学省において、研究者からの意見募集や日本学術会議との意見交換、有識者を含むヒアリング等を実施。
- これらの結果等を踏まえ、最先端の研究を実施している又は研究ポテンシャルを有する拠点の中から、補助対象事業14件を選定。

補助対象事業例

- ・地底下実環境ラボの整備による地球科学－生命科学融合拠点の強化(「ちきゅう」を活用)(海洋研究開発機構)
- ・新興・再興感染症の克服に向けた研究環境整備(北海道大学、東京大学、大阪大学、長崎大学)
- ・低炭素社会の実現に向けた植物研究の推進のための基盤整備(奈良先端科学技術大学院大学、理化学研究所 ほか)
- ・素粒子物理分野における世界最先端の研究基盤の整備－KEKBの高度化－(高エネルギー加速器研究機構)

ほか